

東日本ユニオン よこはま

J R 東日本労働合
横 浜 地 方 本 部
発行者/小清水和彦
編集者/教育・広報部

謹 賀 新 年

組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

昨年もコロナ禍において、感染予防対策を行い、様々な要求実現に向けた取り組みを組合員と共に職場から運動をつくりだしてきました。そして新たな2名の仲間を迎え入れることが出来ました。

2023年3月期第2四半期決算は、増収増益となり、第2四半期決算として3期ぶりに全ての利益が黒字になりました。これは社員の努力の結果であります。

昨年は生活必需品をはじめ、あらゆる商品の値上げが相次ぎ、家計の負担が増しました。その中で2022年度年末手当は、3.7ヶ月要求を掲げ取り組みをつくりだしてきました。会社回答に対して、到底納得のいく回答ではないことから「再考を求める交渉」を行いました。組合員の期待に応える回答を導き出すことはできませんでした。この悔しさを2023春闘につなげ、組合員としっかり議論し、職場で働く全てのJR労働者と運動をつくりだしていきましょう。

2023年3月1日には、横浜営業統括センター、町田営業統括センター、川崎統括センターが廃止されます。私たちの職場や業務内容が変わります。疑問点や問題点を話し合い、組合員1人ひとりが協力し議論を深め、働きやすい職場をつくりだしていくためにもJR東日本労働組合の運動を進めていきましょう。

組合員、御家族の皆様のご健康を祈念し、2023年年頭の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

2023年 元旦

JR東日本労働組合 横浜地方本部
執行委員長 小清水 和彦